

第12回

岡谷市内小学校 児童版画展

版画家・武井武雄を生み、また信州の版画活動の原点ともなった「そうとうしゃ双燈社版画部会」のあった岡谷市では、その伝統が今でも生き続け、学校での版画学習にも力が注がれています。こうした土壌をふまえ、幼い頃から版画制作に親んでもらい、また鑑賞する機会をもってもらおうと始まった児童版画展も、今年で12回を数えます。今回の児童版画展では、市内小学校の児童による作品約120点を展示します。子どもたちの生き生きとした力作を、ぜひご鑑賞ください。

2月5日(土)～27日(日)まで

- 会場 **市立岡谷美術考古館** 3階美術展示室
☎ 22-5854
- 時間 午前9時～午後5時
- 休館日 月曜日・祝日の翌日
- 入館料 おとな **350円** (250円)
こども **150円** (100円) ()内は10名以上の団体料金

※諏訪6市町村小中学生、市内高校または市内在住高校生は無料
児童版画展出展関係者(家族、小学校教職員)無料



第11回

岡谷美術考古館長賞

「わーい たのしいなあ！」
宮坂 香穂さん(神明小1年)

教養講座 共催事業

「いのちを語り継ぐ」

ターミナルケアやホスピス、チェルノブイリの医療支援、南太平洋への慰霊、寺を拠点とした「尋常浅間学校」「ごく楽倶楽部」やNPOの活動など、僧侶という枠を越えてさまざまな実践を重ねる高橋卓志さんが「尊厳ある死」「生きること」「いのち」の意味合いや大切さを語ります。

- 日 時 **3月7日(月)**
午後6時30分～8時30分
- 場 所 イルフプラザ・カルチャーセンター 多目的ホール

講 師 高橋 卓志 先生
〔神宮寺住職、長野県NPOセンター代表理事〕

定 員 80名 受講料 1,000円

申込み・問合せ

- ◇イルフプラザ・カルチャーセンター(☎24-8401)
- ◇(財)八十二文化財団(☎026-224-0511)



カルチャーセンター 冬の講座パート2

マジック入門講座

～人気者になろう～



身近なものを使ってできるマジックを習得してみませんか。パーティー・宴会などで披露すれば人気者まちがいなし!

- 日 時 **3月5日、12日** (毎回土曜日 全2回)
午後1時30分～3時30分
- 場 所 イルフプラザ・カルチャーセンター
- 定 員 20名 対象者 小学校4年生以上の方
- 講 師 岡谷M50会 受講料 200円
- 持ち物 トランプ、ハンカチ
コイン(10円、100円各2枚)、筆記用具
- 申込み 2月11日(金)午前9時よりイルフプラザ・カルチャーセンター(☎24-8401)先着順にて受付開始(受付初日は、窓口以外の申込みは受けません)

成人学校

受講資格…市内に在住または勤務している16歳以上の方（学生は除く）

受講料…1科目 1,000円

申込み…各公民館の申込日時に窓口または電話にてお申し込みください。
定員になり次第締め切ります。

長地公民館 ☎27-8080 FAX 26-1317

太極気孔でリフレクソロジー
〜腹式呼吸でストレス解消〜
基本的な呼吸法（腹式呼吸）を体得し日々の疲れをゆつくり取り除き、リフレクソロジーしましょう。素足または靴下を履いて行います。

日時 3月4日〜18日
毎週金曜日 全3回
午前10時〜11時15分

定員 20人

講師 ラヴィフィットネス
コミュニティ

持ち物 汗拭き用タオル

申込み 2月8日（火）午前8時30分〜

湊公民館 ☎22-2300 FAX 23-1598

能楽
〜古代日本文化の原点を学ぶ〜
日本の伝統芸能である「能楽」、今回は3月21日に開催される「岡谷能楽座公演」の鑑賞を講座の最終回として、能楽の歴史や演目、正しく、楽しんで鑑賞の仕方等を学びます。

日時 2月28日〜3月21日
毎週月曜日〔全4回〕
午後7時〜8時30分

定員 24人

講師 謡曲宝生流教授囑託
長野県理事 大橋陽子 先生

チケット代 A席3500円を用意しますが、S席5000円を希望の方は申込時にお知らせください。

申込み 2月7日（月）午前8時30分〜

川岸公民館 ☎23-2200 FAX 23-1681

美・健康ウォーキング!
〜体に合った歩き方のコツ〜
ウォーキングは生活習慣病を予防し、基礎代謝もアップしていいこといっぱいですが、あなたの体に合った歩き方で足から健康になりましょう。

日時 2月18日〜3月11日
毎週金曜日〔全4回〕
午後1時〜2時30分

定員 20人

講師 健康アドバイザー
本橋珠江 先生

持ち物 運動靴（上履き）、タオル、飲み物

服装 運動のできる支度

申込み 2月4日（金）午前8時30分〜

水引細工に挑戦
〜水引きが織りなす日本の美〜
精巧な水引細工を基本から丁寧にレッスンしますので、初めて挑戦される方でも安心です。一緒に手作りの良さを学びませんか。

日時 2月17日〜3月10日
毎週木曜日〔全4回〕
午後7時〜8時30分

定員 15人

講師 水引デザイナー
山田精子 先生

持ち物 はさみ、ものさし、ラジオペンチ

材料費 2000円（4回分）

申込み 2月4日（金）午前8時30分〜

第7回 市民学習会 諏訪湖の話

諏訪湖の成因、漁法、水神、民話、わらべ唄、温泉・ガスなど分りやすくお話しをしていただきます。

日時 2月18日（金）午前10時〜11時30分

場所 イルフプラザ・カルチャーセンター 多目的ホール

講師 生涯学習インストラクター 浜 善信 先生

参加料 無料（当日、会場に直接お越しください）

問合せ 生涯学習のボランティア会 飯田吉貞さん（☎24-3588）まで

2月 図書館情報 ☎22-2031

ちいさなおはなしの森
乳幼児向けの絵本の読み聞かせ・パネルシアター・紙芝居など…
期日…2月15日（火） 時間…午前10時30分から

おはなしの森
期日…毎週土曜日
時間…午後3時からと午後3時30分からの2回

2月の児童書
テーマボックス **大好き!**

ページ

だけの方、お子さんのス
話を募集しています！
課まで。

年も明け、夕方外に出ると日が長くなってきたことに気づきます。寒い日もあり、雪の降る日もあり、まだまだ冬は続きますが、強くなっていく日ざしが春に近いことを感じさせますね。

◎前回の答え（1/1）と当選者

問1-③協働 問2-①ふれあい
問3-②うなぎ

正解総数26通（応募総数26通）の中から抽選で、鮎澤まきゑさん（長地出早1）、竹林やえさん（山手町1）、向山トメ子さん（長地柴宮3）、山田隆康さん（長地柴宮1）、山田好道さん（長地梨久保2）に記念品をお送りします。

**あなたに
挑戦!**
No.231
広報クイズ

問1 広報おかや2月1号の表紙を飾ったのは？

- 答え ①フタリノエガオ
②ハタチノエガオ
③ハタケノヤサイ

問2 2月18日、19日とテクノプラザで行われるのは？

- 答え ①ものづくりフェア
②ナノテクフェア
③てくてくフェア

問3 めざすは、心豊かな男女共同〇〇社会

- 答え ①三角 ②三画 ③参画

ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）》まで。2月20日の消印まで有効。ひと言書きそえてくださるとうれしいです。（ひと言は15日号の「みんなの声」のコーナーへ掲載させていただく場合があります）

市民しポーター だより

浜 まゆみさんの
教育委員会レポート

「ふれあいたいむ」

最近、子どもが被害者になったり、加害者になったりする悲惨な事件が多く、悲しいニュースに心が痛みます。
岡谷市でも、小学生が登下校時に、不審者に声をかけられるという出来事があり、親も子どもも恐怖を感じました。学校の先生やPTAは、児童を守ろうと、通学路の見回りや送り迎えなど、いろいろな対応をしてきました。
そのような中で、岡谷市と教育委員会では「ふれあいたいむ」を実施して、市民総参加の子育てのまちづくりを進めています。
担当の岡谷市教育委員会学校教育課主査、中村良則さんに、お話を伺いました。
「ふれあいたいむ」は、地域住民一人ひとりが、子どもたちに関心を持ち、温かく見守り、子どもたちの安全と安心を図ることを目的とします。登下校時刻に

最近、子どもが被害者になったり、加害者になったりする悲惨な事件が多く、悲しいニュースに心が痛みます。
岡谷市でも、小学生が登下校時に、不審者に声をかけられるという出来事があり、親も子どもも恐怖を感じました。学校の先生やPTAは、児童を守ろうと、通学路の見回りや送り迎えなど、いろいろな対応をしてきました。
そのような中で、岡谷市と教育委員会では「ふれあいたいむ」を実施して、市民総参加の子育てのまちづくりを進めています。
担当の岡谷市教育委員会学校教育課主査、中村良則さんに、お話を伺いました。
「ふれあいたいむ」は、地域住民一人ひとりが、子どもたちに関心を持ち、温かく見守り、子どもたちの安全と安心を図ることを目的とします。登下校時刻に
合わせ、「7時から8時」と「15時から17時」に市民が個々に散歩や道路清掃など、自分ができることを屋外で活動しながら、子どもたちを見守る。または、屋外に出られない場合も、「ふれあいたいむ」の意識を持つといった内容です。「明るいまちづくりは、あいさつが基本です。余り堅苦しく考えずにコミュニケーションを高め、いじめ、連れ去り、暴力やわいせつ行為等の抑止力効果に期待しています。また、関係各課が協力して、警察、PTA、各区、青少年関係団体、高齢者クラブ、婦人会等への説明協力依頼をしていきます。横断歩道で、車を止めてくれる名物おじさんのような人がいてくれるといいですね。」とおっしゃっていました。空き巣などの犯罪防止にも、つながるそうです。
気持ちのよいあいさつをしましょう。



教育委員会学校教育課主査
なかむらよしのり
中村良則さん



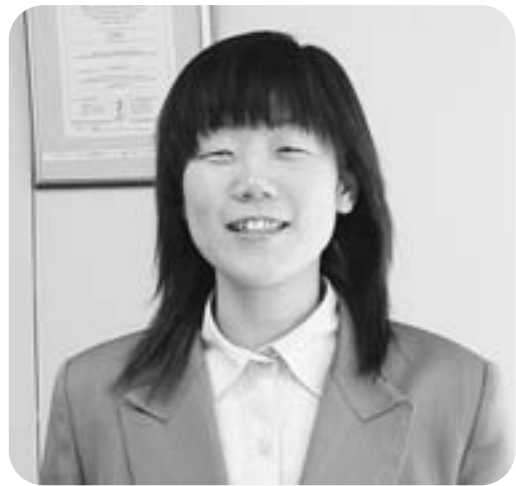
市民しポーター
はま
浜まゆみさん

ヤングナウ NOW YOUNG NOW

No.178

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
地域振興



「ありがとう、
ご苦労様」が、やりがい

いいもり ゆう こ
飯森 祐子 さん

日本青銅(株)にお勤めの飯森祐子さん。
Q お仕事は何年目?
 R 5年目になります。
Q お仕事を選んだきっかけは?
 R 会社が堅実なところだと聞いて面接を受けました。その時、担当の方や職場の雰囲気や穏やかで、私ののんびりとした性格でも大丈夫みたいだったので決めました。
Q やりがいは?
 R 私なりに努力して仕事が完成したときに「ありがとう、ご苦労様」と言われることがやりがいです。

Q 大変なことは?
 R カノラータオーケストラでコントラバスを弾いているのですが、これがとても大きくて、運ぶときは私の愛車の軽自動車の中でつかい顔して車内のほとんどを占めています。偶で小さくなつての運転が大変…えっ! 仕事で? それは…秘密です。
Q 休日は何してる?
 R 家族や友達と外食やショッピング、旅行をしたり、好きなコンサートへ行ったりしています。
Q 将来の夢は?
 R 世界一周してみたいな! 様々な国の生活を見てみたいです。

ニュージーランドの変化

前回の記事では、クリスマスとお正月をNZで家族と過ごすで紹介しました。帰国するのは、実に3年ぶりのことでした。この間、NZ社会がどれほど変化したかを目にするのは非常に興味がありました。

NZ人は前より物質主義的になり、私の出身地のクライストチャーチでは消費者の要求の増加につれ、郊外のショッピングモールやビジネスの開発が進んでいます。各モールには多数のファッションや小売店の他に、映画館、レストラン、フィットネスクラブなども多く揃っています。消費者の購買意欲をそそるべく、新たにモールとモールをつなぐバス路線も開通されました。この郊外開発は、買い物やエンターテインメントのために、町の中心部に行く必要性をなくしたため、小さなビジネスが生き残りに苦戦しているようです。

この郊外開発によってもたらされた変化の一つは店などで買える商品の多様化ということです。前よりもつ

とアジアのものを多く目にする一方、NZ製の物を買う消費者も増えてきたので、多くの企業はこの興味をうまく利用し、今までは簡単に手に入りながらも、観光みやげに使われてきた地元の材料を使用し、新しい商品を開発して、すき間市場を作り出しています。

例えば、マヌカ蜂蜜は、治癒力があるため、ハンドクリームなどの化粧品や健康食品の材料として利用されてきました。そして、ポッサム(フクロネズミ)の毛は暖かくて軽いので、質の高いメリノウールと一緒に、洋服やアクセサリーを作るための天然繊維として利用されています。同じように、NZの先住民であるマオリ族の伝統的なデザインや材料などは、多くの日用品に影響を与えています。これはマオリアートのルネサンスとして考えられていますが、その他の変化については、さらに強固なニュージーランドのアイデンティティを作り出す努力と考えられると思

います。
 NZ社会はこれからどのように変化するか、今のところは想像しかできないことです。

Kia ora!!



国際交流員の
セーラ・アキレス です

No.5